

原石鼎 （註） 俳人。明治十九年二月十九日鳥根縣生れ、昭和二十八年十一月二十日歿（二八六一九五）。本名鼎。別號ひぐらし、蛸坊、鐵鼎等。京都醫學專門學校中退。高濱虚子に師事し、俳誌「ホトトギス」に據る。大正十年「渡火屋」創刊主宰。

著書、（内藤鳴鶴）「高濱虚子」羊輪講「子規句集講義」（合著・青峯筆記、大正五年）

八月十日俳書堂（、「俳句作法講座・第二卷」（合著・山本三生編、

昭和十年十一月二十日改途社）、（田三郎）「俳句の出發——考察とこの

音語」公就（、「昭和十一年四月二日のびや發行所、八月東京旭印刷株

式會社）、（白雲）「俳句の花影」（昭和十二年六月一日改途社「現代自選俳句

叢書」（、「（田三郎）「俳句の出發——考察とこの音語」公就（、「訂正増

補再版前篇（、「昭和十二年四月二十五日石鼎發行會）等。

文獻、原「ウチ著」石鼎とことと公（、「昭和五十四年十一月二十日明治

書院）等。